

かなこぎ苑 だより

郁栄会6周年記念講演会

～食と健康と農業について～



当法人社団郁栄会の開設6周年を記念いたしまして7月12日「農学博士古野隆雄先生」をお招きし、「食と健康と農業」をテーマにご講演いただきました。

古野隆雄先生は福岡県桂川町で「古野農場」を営んでおられ、昭和53年から完全無農薬の有機農業を目指し、平成3年には「合鴨水稲同時作」の技術を確立されました。全国各地はもとより、アジア各地に普及させるべき活動をおこなっておられます。講演には地域の皆様、医療・福祉関係等113名の方々が参加されました。合鴨農法から環境問題まで身近で大変興味深いお話をしていただき会場からはたくさんの質問もあり盛会となりました。「有機農業で社会に貢献したい」という強い思いを抱いておられる古野先生の思いが参加者の皆様に伝わったように感じました。



職員紹介

新入社員 & かなこぎ苑に異動になった職員を紹介します。



管理栄養士：清原 澄子



今年3月から栄養科で働く機会に恵まれ、とても嬉しく思っております。

管理栄養士としての経験はなく、至らない点多々ありますが、少しでも利用者様のお役に立てるよう誠意を尽くしたいと思っております。よろしくお願いいたします。

看護師：久富 新介



5月1日より、北部脳神経外科より異動してきました。施設で働くのは初めてなので色々迷惑をお掛けすると思いますが、よろしくお願いいたします。

介護士：南 謙一郎



平成21年4月よりかなこぎ苑の介護職として働かせていただくことになりました。

いつでも元気を絶やさず、一生懸命頑張っていきますので、よろしくお願いいたします。

介護士：川上 莉恵



4月よりかなこぎ苑入所棟（花菖蒲ユニット）で働いています川上 莉恵です。

まだまだ未熟者ですが、精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。

介護士：安達 祥子



3月に熊本学園大学を卒業し、4月から介護職として働き始めました。

利用者の方々が笑顔で生活していただけるよう頑張っていきますので、よろしくお願いいたします。



ハッピーウエディング



4月に入籍し、5月に結婚式を挙げました。たくさんの方々に式へ出席していただき又お祝いも頂き本当にありがとうございました。式から2ヶ月が経ち仕事と家庭の両立は大変ですが、これから二人で力を合わせて頑張りたいと思います。ご迷惑をおかけするとは思いますがよろしくお願いします。 森下哲也・真美



結婚にあたってたくさんの方々からお祝いや励ましのお言葉をいただき本当にありがとうございました。また新たな気持ちで頑張っていきたいと思っていますので、ご指導よろしくお願いします。

中川 功輔



6月に無事結婚しました井村です。まだまだ落ち着いていませんが、これからゆっくり結婚生活を楽しんでいこうと思います。皆様にはまた迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、よろしくお願いします。多くの心温まるお祝いのお言葉ありがとうございました。

井村 豊



今年の6月12日に入籍いたしました。仕事にプライベートに充実した日々を送っていけるよう二人で力を合わせて頑張っていきたいと思います。これからもよろしくお願いします。

田北 真也



栄養科よりこんにちは

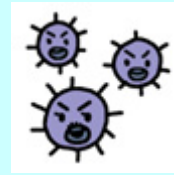
(栄養科：上田愛)

家庭でも出来る食中毒対策

食中毒はジメジメした梅雨の時期に多いと思われがちですが、そうではありません！
6月から除々に増え7月から10月にかけて多く見られ、特に8月に多発します。
夏場には腸炎ビブリオ・サルモネラ・腸管出血性大腸菌・黄色ブドウ球菌 etc・・・
冬場にはノロウイルスによる食中毒が見られます。
ここではこれらの食中毒を予防する基本的な対策を紹介します。

食中毒予防の三原則

- 1, 菌をつけない(清潔)
手指・調理器具などは丁寧に洗う = 除菌
まな板の上に包丁以外のものを安易に置かない = 二次感染対策
- 2, 菌を増やさない(迅速・温度管理)
早く調理し、早く食べる。
食品の保存は冷蔵庫で！但し過信は禁物
- 3, 菌をやっつける(加熱)
多くの菌は高温で死滅！
調理の時は加熱は中心まで十分に！



ここで紹介したことは対策の一部ではありますが、日ごろからこれらのことを念頭において、ご家庭でも安全な食事を楽しんでください。

事務からのご連絡

食べ物の持ち込みについて(お願い)

蒸し暑い毎日が続く、上記の通り食中毒の発生しやすい時期となってまいりました。つきましては当苑では食中毒予防のために、ご利用者の皆様への食べ物(市販のお菓子も含まれます)の持ち込みをご遠慮頂くことになりました。持ち込まれた場合にはスタッフに声をかけていただきますようお願い申し上げます。ご不明な点がございましたら各ユニット担当のスタッフへご連絡下さいますようお願いいたします。



編集後記

今年度から、編集委員が変わりました。これからも楽しいかなこぎ苑だよりをお送りしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

(編集委員：井上、高原、上田愛、山本、原、相馬)